



令和3年4月2日
山形地方気象台

さくら（そめいよしの）開花

本日（4月2日）、山形でさくら（そめいよしの）の開花を観測しました。

平年より13日早く（平年は4月15日）、
昨年より1日早い（昨年は4月3日）観測です。

山形地方気象台では1953年（昭和28年）から、さくら（そめいよしの）の開花の観測を行っており、今年はこれまでで一番早い開花の観測となりました。

これまでの一番早い記録は以下の通りです。
一番早い記録（最早）：2020年（令和2年）4月3日

（参考）

＜さくら開花の観測方法＞

気象台の構内に植えられた生物季節観測用標本木を対象に、目視により開花を観測します。観測は「日」を単位として行い、標本木に5～6輪以上の花が咲いた状態を開花とします。

＜平年値＞

平年値とは、1981～2010年の30年間の観測値を平均したものです。

問合せ先：山形地方気象台 担当 調査官 藤原
電話 023-622-0632 FAX 023-633-0620